

CVVBで開始できないリアルタイムレポートのトラブルシューティング

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[Real Time Reportingアプリケーションが起動しない](#)

[症状](#)

[解決方法](#)

[Real Time Reporting ApplicationがJavaセキュリティでブロックされている](#)

[症状](#)

[解決方法](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco Virtualized Voice Browser(CVVB)Real Time Reportingアプリケーションの問題をトラブルシューティングする方法について説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- CVVB
- Microsoft Windows Server

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

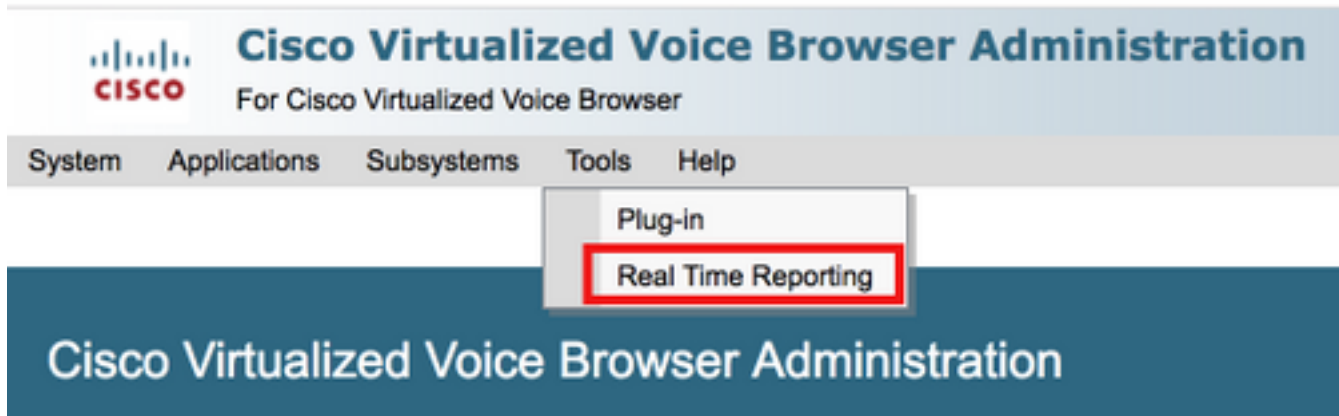
- CVVBバージョン11.0(1)
- Windows Internet Explorer(IE)バージョン8、IEバージョン11
- Java version 7 Update 40、Java version 7 Update 51以降

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

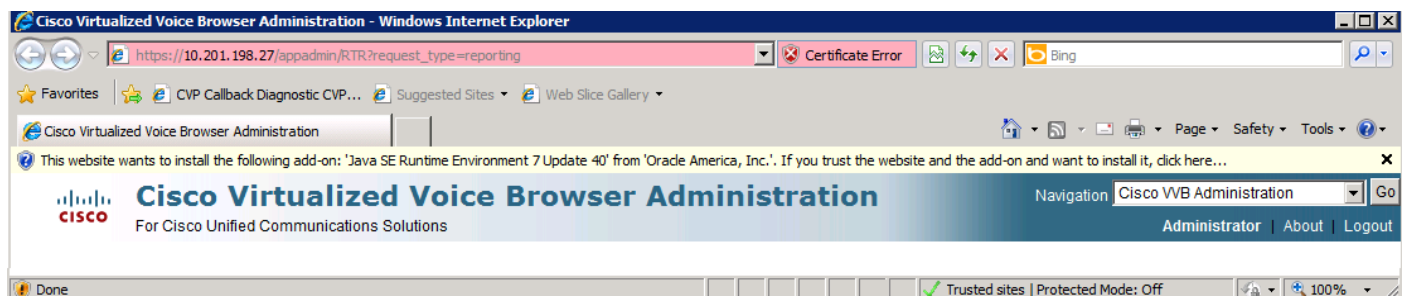
Real Time Reportingアプリケーションが起動しない

症状

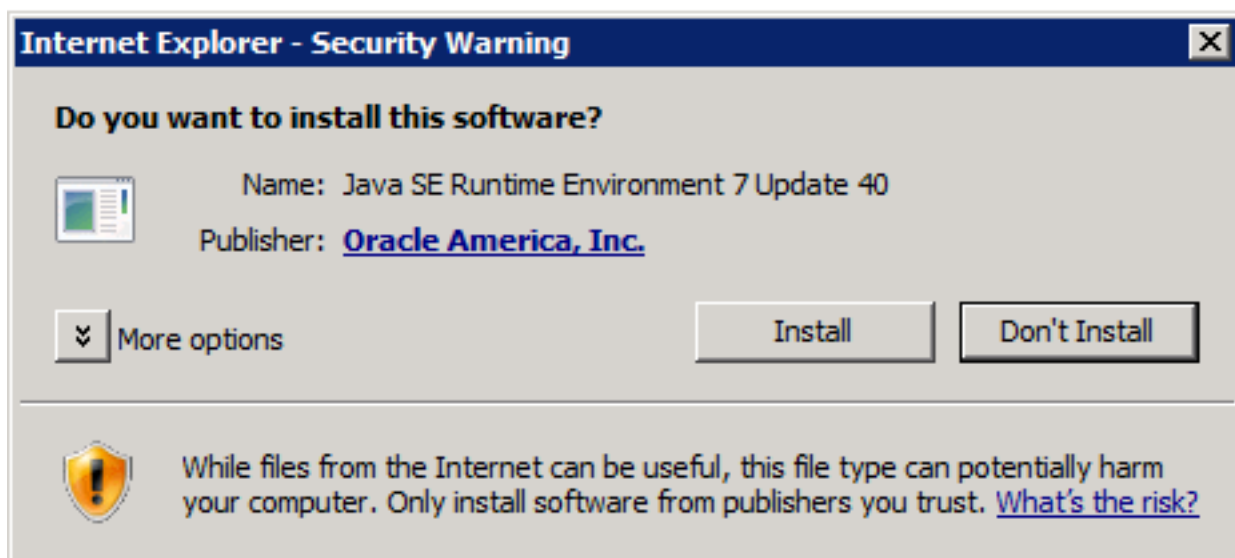
[CVVB管理]ページの[ツール]メニューの下の[リアルタイムレポート]オプションを選択すると、リアルタイムレポートアプリケーションは起動しません。



このメッセージは、Java 7 update 4.0よりも前のバージョンがインストールされている場合に表示されます。



ステップ1: メッセージをクリックし、[このコンピュータの全ユーザーに対してこのアドオンをインストールする]を選択します。セキュリティ警告ウィンドウが表示されます。



ステップ2: Javaバージョンを更新します。[install] を選択します。

ステップ3: 次の[Java Setup - Welcome]ウィンドウで、[Install] >を選択します。



ステップ4：インストールが完了したら、**Javaセットアップ – 完了** ウィンドウ選択閉じる。



✓ **You have successfully installed Java**

When Java updates are available, you will be prompted to download and install. We recommend you always do so to ensure your system has the latest performance and security improvements.

[See the instructions if you want to change this behavior.](#)

When you click close, your browser will be opened so you can verify that Java is working.

Close

ステップ5 : 表示されたウィンドウから[Add]を選択します。



Content from the website listed below is being blocked by the Internet Explorer Enhanced Security Configuration.

Close

<http://java.com>

Continue to prompt when website content is blocked

[Learn more about Internet Explorer's Enhanced Security Configuration...](#)

If you trust this website, you can lower security settings for the site by adding it to the Trusted sites zone. If you know this website is on your local intranet, review help for instructions on adding the site to the local intranet zone instead.

Add...

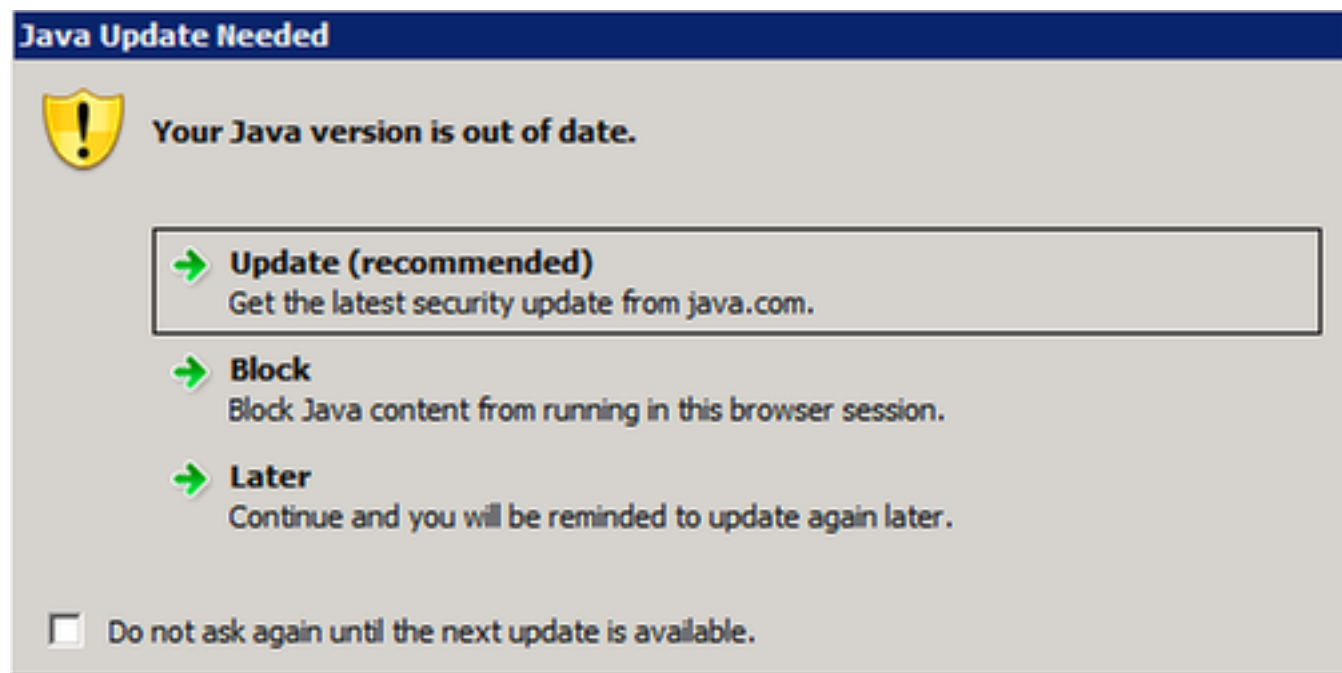
Important: adding this website to the Trusted sites zone will lower the security settings for all content from this web site for all applications, including Internet Explorer.

Javaバージョンを確認するための新しいウィンドウが表示されます。これはオプションです。
Javaのバージョンを確認する必要はありません。

ステップ6：ブラウザの再起動に進みます（すべてのブラウザウィンドウを閉じて、再度開きます）。

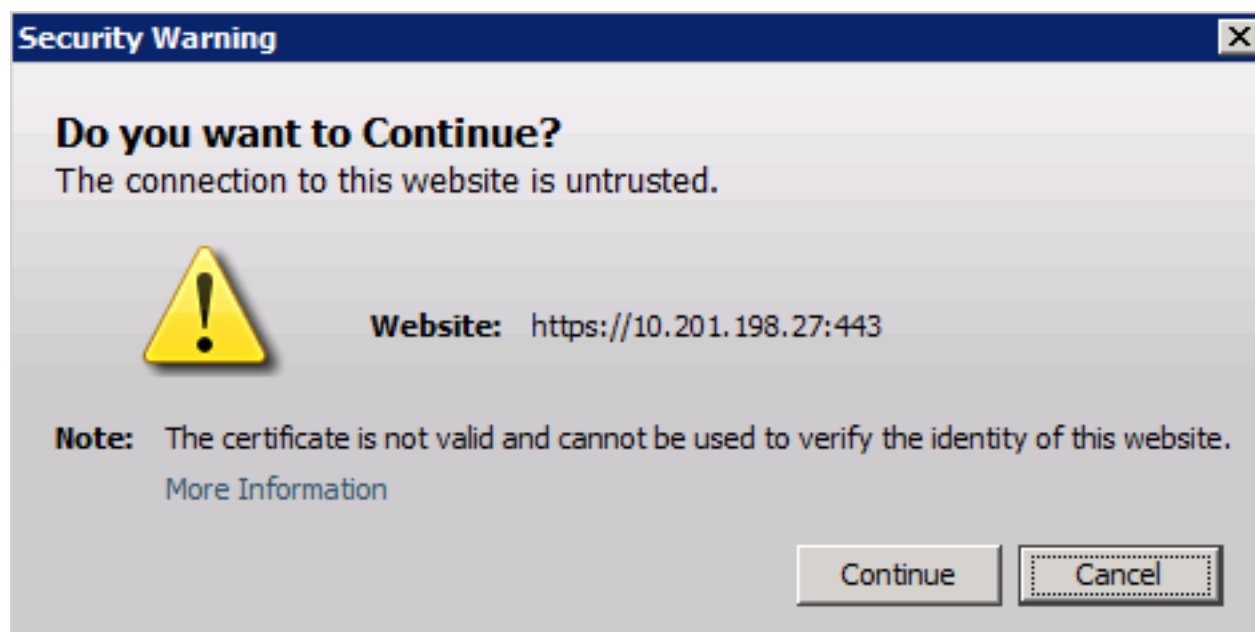
ステップ7:CVVBの管理ページの「ツール」メニューから「リアルタイムレポート」を選択します。

[Java Update Needed]ウィンドウが表示されます。



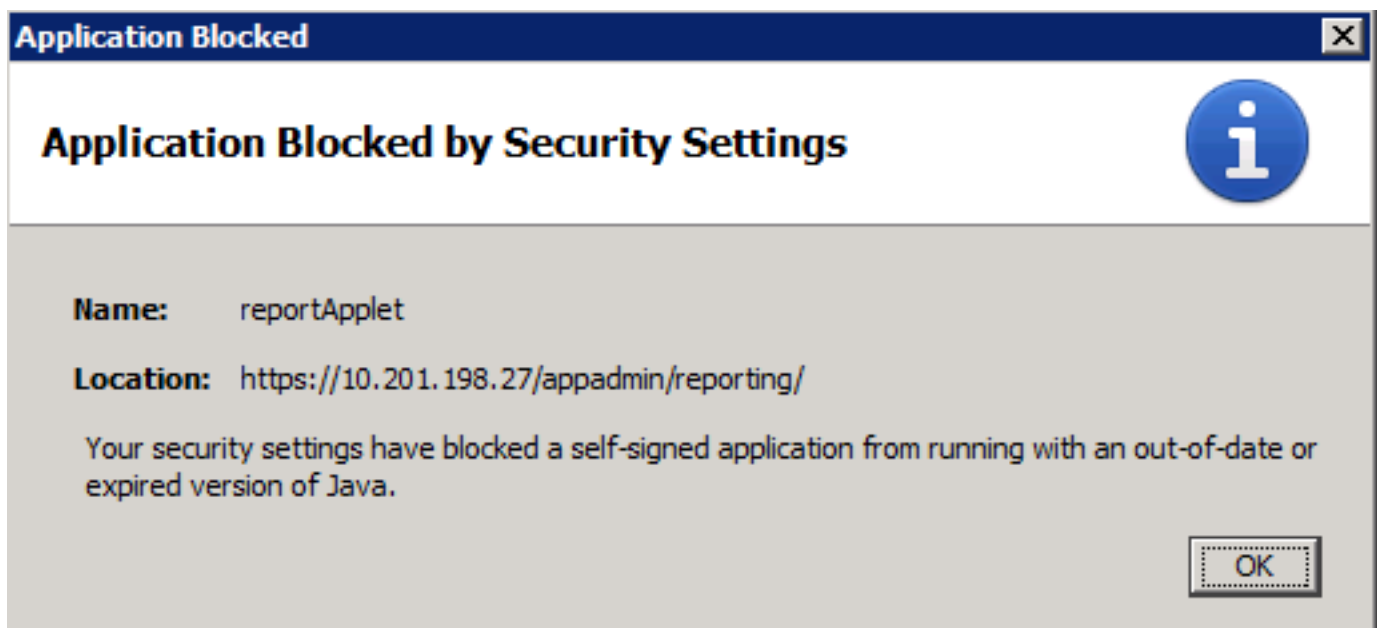
ステップ8:[Do not ask again until the next update is available]の横にあるチェックボックスをクリックし、[Later]を選択します。

次のウィンドウは、サイトが信頼できないことを示しています。

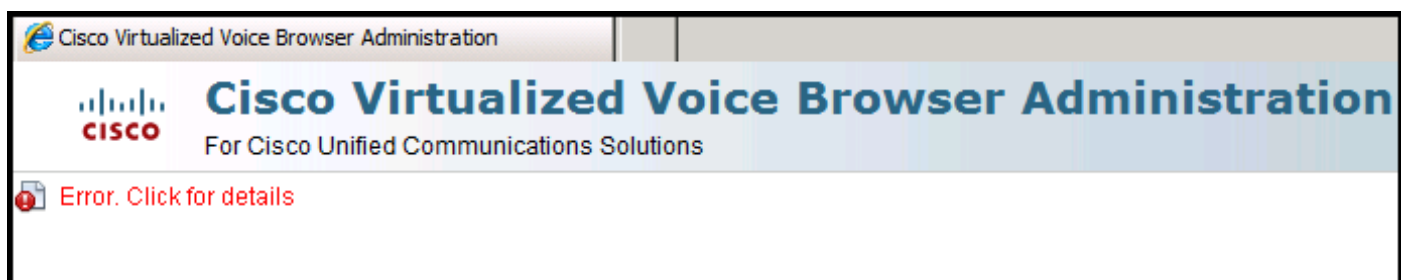


ステップ9:[続行]を選択します。

アプリケーションはセキュリティ設定によってブロックされています。



ステップ10:[OK]を選択すると、エラーが表示されます。

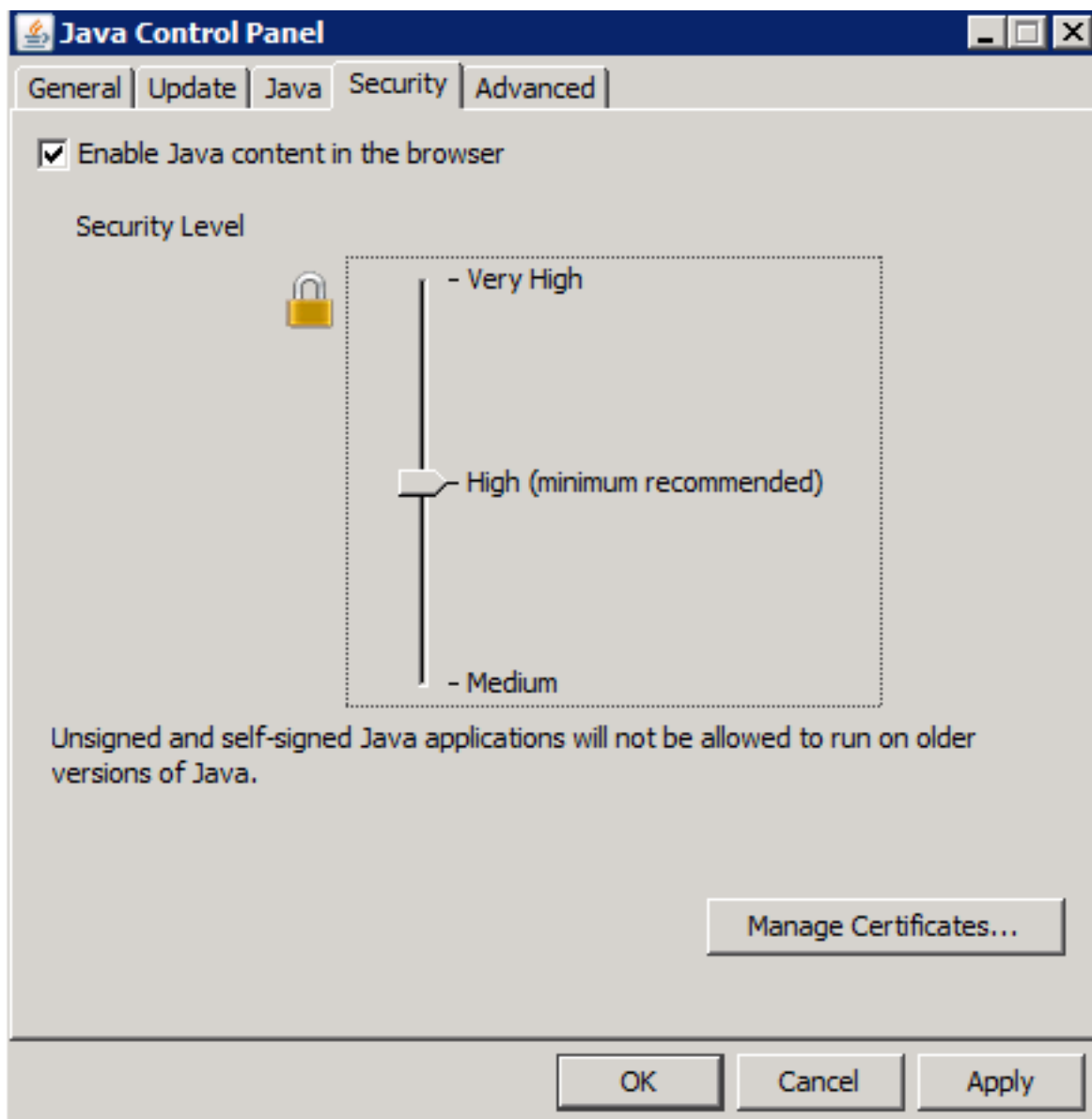


解決方法

この問題を解決するには、ブラウザを起動するコンピュータから次の手順を実行します。

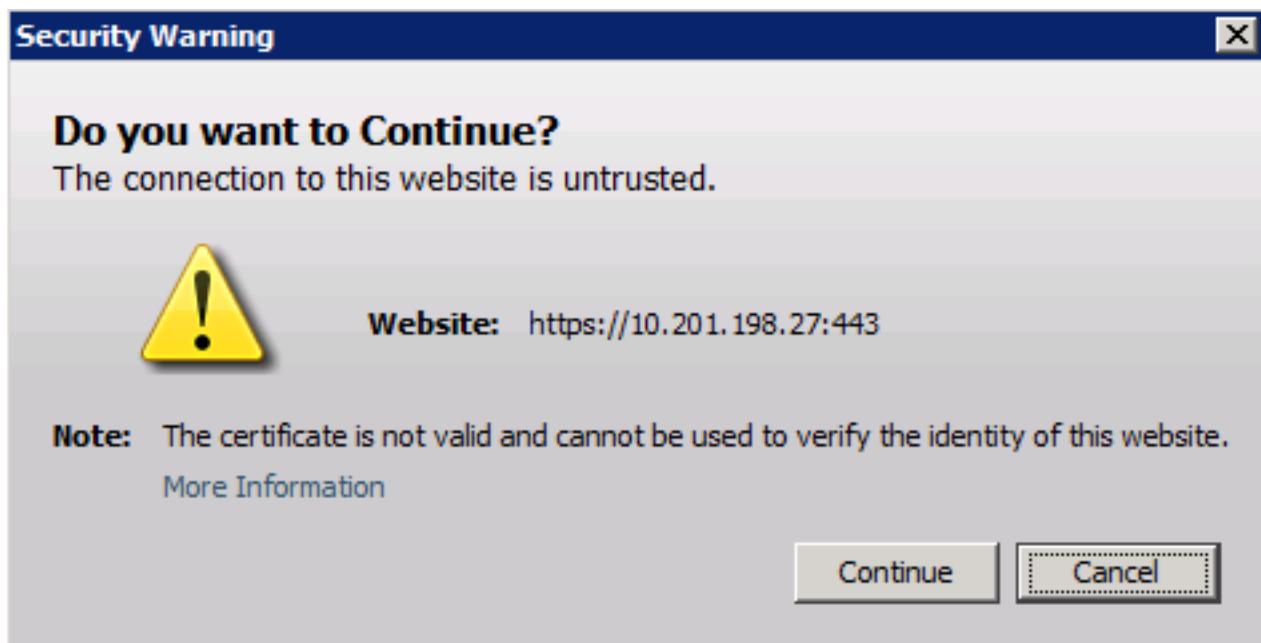
ステップ1:[Start] > [All Programs] > [Java] > [Configure Java]の順に選択して、[Security]タブを選択します。

ステップ2 : セキュリティレベルを[Medium]に下げて、すべてのJavaアプリケーションを実行できるようにします。



ステップ3:CVVB管理ページの「ツール」メニューから「Real Time Reporting」を選択します。

ステップ4:[セキュリティ警告]ウィンドウで[続行]を選択します。

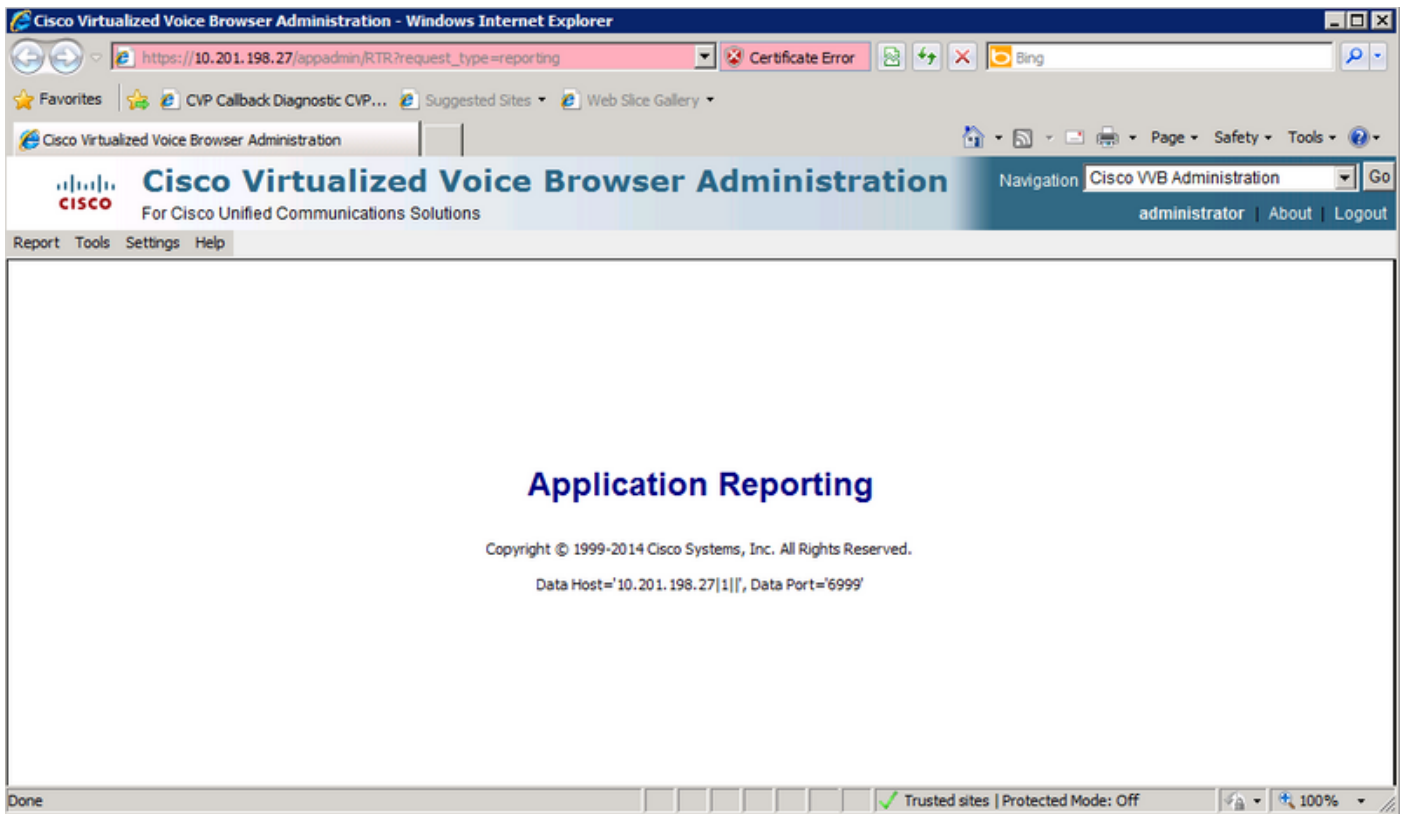


新しいセキュリティ警告ウィンドウが表示されます。



ステップ5:[I accept the risk and want to run this application]チェックボックスをクリックし、[Run]を選択します。

Real Time Reportingアプリケーションが起動します。



Real Time Reporting ApplicationがJavaセキュリティでブロックされている

症状

Javaバージョン7 Update 51以降を使用するリアルタイムレポートアプリケーションは、Javaセキュリティによってブロックされます。



解決方法

CVVBのURLをJava例外リストに追加します。

次に、アプリケーションURLを例外サイトリストに追加したときにアプリケーションを実行できる場合を示します。

- アプリケーション証明書が信頼された証明機関から署名されていません。
- アプリケーション証明書はローカルでホストされます。
- Jarファイルにアクセス許可マニフェスト属性がありません。
- アプリケーション証明書の有効期限が切れています。
- アプリケーション証明書の失効を確認できません。

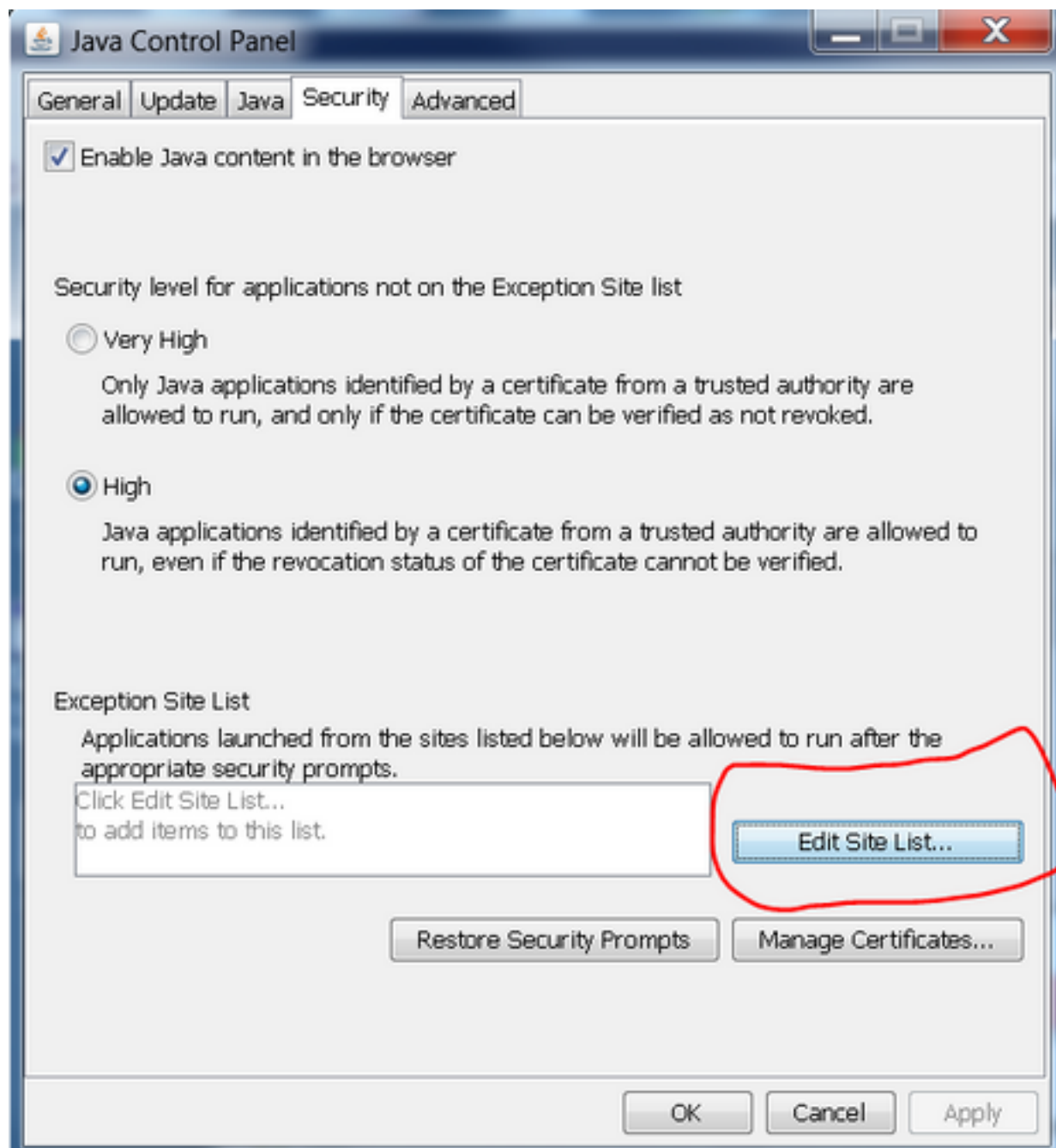
注：高(デフォルト)セキュリティレベルでは、古いバージョンのJavaで署名されていないJavaアプリケーションおよび自己署名のJavaアプリケーションを実行できません。

例外リストの詳細については、こちらを参照し[てください](#)。

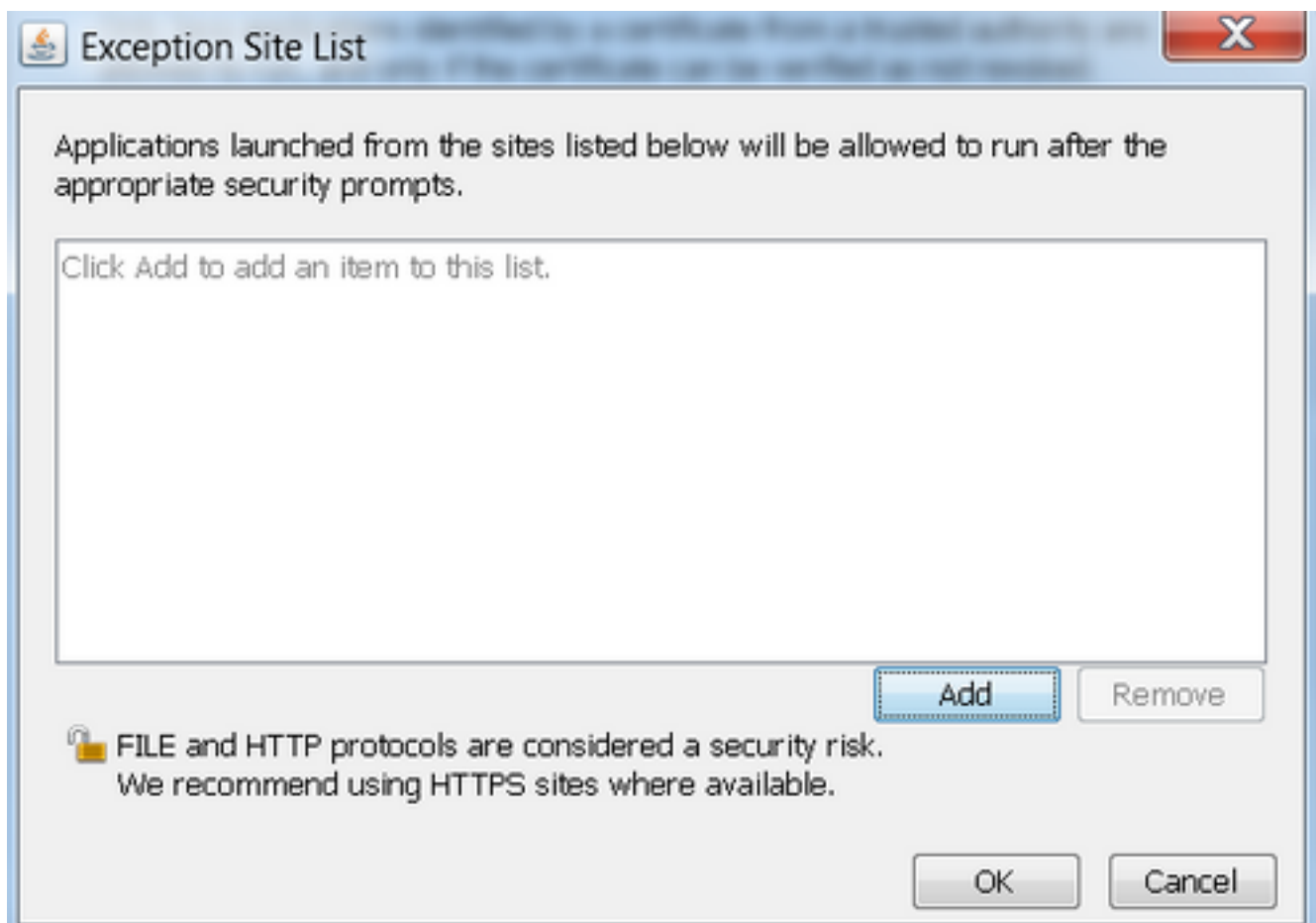
この問題を解決するには、ブラウザを閉じて、ブラウザを起動するコンピュータの例外リストにCVVBホスト名URLを追加し、次の手順を実行します。

ステップ1:[Start] > [All Programs] > [Java] > [Configure Java]の順に選択します。

ステップ2:Javaコントロールパネルの「セキュリティ」タブを選択します。 ウィンドウの下部で、[サイトリストの編集]を選択します



ステップ3:[Exception Site List]ウィンドウから[Add]ボタンを選択します。

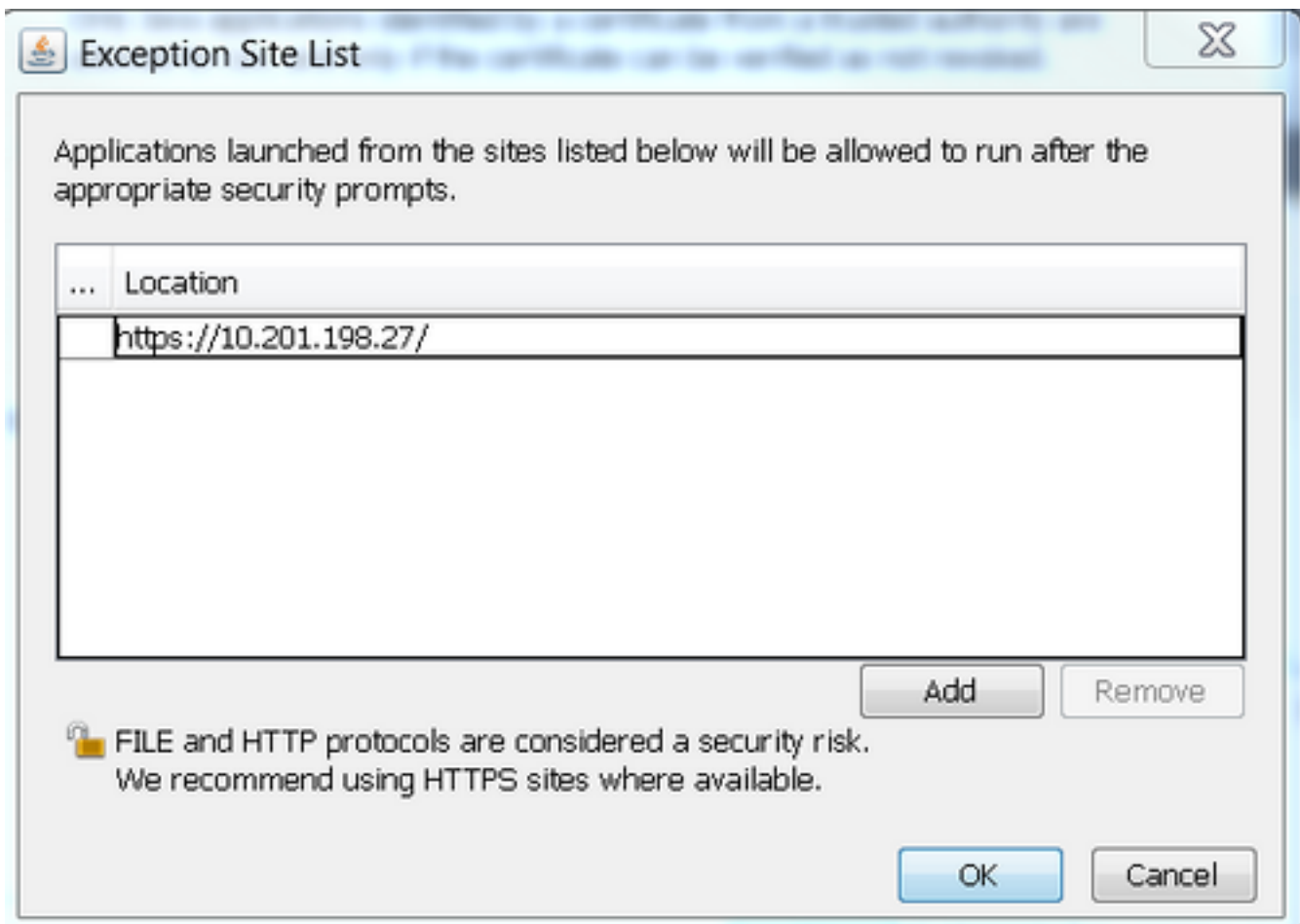


ステップ4:[Location]の下の空のフィールドをクリックし、URLを入力します。

注：URLはhttp://またはhttps://で始める必要があります

例:

<http://myexample.com> または <https://myexample.com>



ステップ5:[OK]を選択し、入力したURLを保存します。[キャンセル]を選択すると、URLは保存されません。

ステップ6:[セキュリティ警告]ダイアログが表示されたら、[続行]を選択します。

Real Time ReportingアプリケーションがJavaセキュリティでブロックされなくなりました